



大手町アカデミア×人間文化研究機構コラボレーション

無料特別講座



# 食べる フィールド言語学



「Food×風土」の視点から

## 2020年2月13日(木) 18:30～(18:00開場)

### 概要

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催年となりました。今年は、世界各国から多くの訪日外国人や旅行者が訪れます。「食」は生活に身近なだけに、異文化間ギャップが最もあらわれやすいといえるでしょう。

今年一回目となる大手町アカデミアでは、食文化研究に実績のある国立民族学博物館による講座を開催いたします。

本講座では、話題の書『現地嫌いなフィールド言語学者、かく語りき。』を著した吉岡乾氏を

講師に迎え、パキスタン北部のフィールドワークをいきいきと報告しながら、文化や言語の多様性を「食」の面から考えます。

ナビゲーターの野林厚志氏は、『肉食行為の研究』の編著があるなど、食文化に精通した研究者です。

言語学的な食文化へのアプローチとは……？研究者の「生みの苦しみ」を感じられる講座です。ぜひ、ご期待ください。

### 講師紹介



**吉岡 乾**

(国立民族学博物館 人類基礎理論研究部・准教授)

よしおかのぼる

専門は言語学・南アジア研究（特にパキスタン北部）。著書に『なくなりそうな世界のことば』『現地嫌いなフィールド言語学者、かく語りき。』。



**Navigator**

ナビゲーター

**野林厚志**

国立民族学博物館・学術資源研究開発センター・センター長・教授

専門は人類学、民族考古学、台湾研究。著書に『イノシシ狩猟の民族考古学』など。

会場：読売新聞ビル3階「新聞教室」

東京都千代田区大手町1-7-1

※お申し込みはこちらから

<http://otemachiacademia.peatix.com/>

(ご利用にはPeatixのアカウント登録が必要です。)

※企画内容は予告なく変更になる場合があります。

※先着順の受付となります。定員に達し次第、受付終了となります。

お問い合わせ [t-academia@yomiuri.com](mailto:t-academia@yomiuri.com)

ツイッター <https://twitter.com/oteacademia>

フェイスブック <https://www.facebook.com/otemachiacademia>

会場：読売新聞ビル3階新聞教室

